

どんな検査？



検査機：LOGIQ e (GE社製)

- ・首のところにある甲状腺を超音波（エコー）で調べる検査です。
- ・妊娠中に赤ちゃんの様子をエコーで見るのと同じ検査です。
- ・痛みや害はなく、3～4分程度で終わります。
- ・保護者の方と検査画像を一緒に見ながら、検査や説明は医師が行い、お帰りの際に写真や報告書をお渡しします。

今回のせんせい



溝口 由美子医師（光ヶ丘スペルマン病院小児科・仙台市）

放射能やお子さまの健康について気がかりなこと、普段ご心配されていることがありましたらお気軽にご質問下さい。

前に受けたから大丈夫？



福島県では甲状腺がんの子どもが多く確認されています。

小児甲状腺がんは進行が速い傾向があり、1～2年を目安に、定期的な検査を受けていただくよう願っています。

「いずみ」について

私たち「放射能問題支援対策室いずみ」は、宮城県内においても放射能による子どもたちへの健康影響を慎重・長期的に見守る具体的な取組みが必要と考え、医師や各地域の住民・市民の方々と協力しながら甲状腺検査や保養プログラムを行っている民間団体です。地域住民のみなさまに安心していただくために、甲状腺検査の機会を無料提供させていただき、これまで宮城県内でのべ3000人近くの甲状腺検査を行っています。

日々更新中！
ぜひチェックして
みてください。

所在地：宮城県仙台市青葉区錦町 1-13-6

HP <http://tohoku.uccj.jp/izumi/> E-mail izumi@tohoku.uccj.jp

検査会場アクセス ▶▶▶▶▶

「白石市ふれあいプラザ」

〒989-0275

宮城県白石市字本町 27

■東北本線 白石駅～徒歩10分程度 ※無料駐車場あり

